

社会資本総合整備計画

防災・安全交付金

令和06年12月18日

計画の名称	高砂市の防災と安全を実現する下水道・河川の連携（防災・安全）（3）														
計画の期間	令和07年度 ～ 令和11年度（5年間）												重点配分対象の該当		
交付対象	高砂市														
計画の目標	計画的に老朽施設の改築を進めるとともに、下水道と河川を連携して総合的な浸水対策を推進することにより、安全安心な市民生活の確保を図る。														
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		822	A	817	B	0	C	5	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）		0.6	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R7当初)	(R9末)	(R11末)
1	持続可能な下水道事業の実現を図るため、計画期間中に変更を行うストックマネジメント計画変更実施率を0%（R7）から100%（R11）に増加させる。			
	ストックマネジメント計画変更実施率	0%	0%	100%
	目標値（%）＝ 事業計画数（計画）／全事業計画数（計画）（1計画）			
2	老朽施設のうち、計画期間中に改築を行う施設について、改築実施率を0%（R7）から100%（R11）に増加させる。			
	老朽施設の改築実施率	0%	30%	100%
	目標値（%）＝ 計画期間中に改築を行った施設数（施設）／計画期間中に改築が必要な施設数（施設）（4施設）			
3	未耐震化施設のうち、計画期間中に耐震診断を行う施設について、耐震診断実施率を0%（R7）から100%（R11）に増加させる。			
	耐震診断実施率	0%	30%	100%
	目標値（%）＝ 計画期間中に耐震診断を行った施設数（施設）／計画期間中に耐震診断が必要な施設数（3施設）			
4	準用河川松村川において、計画期間中に整備率を72%（R7）から74%（R11）に増加させる。			
	河川改修整備率	72%	74%	74%
	目標値（%）＝ 計画期間中における河川改修延長（m）／全体延長（m）（4,578m）			

備考等	個別施設計画を含む	☐	国土強靱化を含む	☐	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
水道・下水道事業	A07-001	下水道	一般	高砂市	直接	高砂市	－	改築	ストックマネジメント計画対策事業（管渠・ポンプ場・浄化センター）	汚水管渠施設、ポンプ場・浄化センターの機械設備・電気設備・建築施設の改築等	高砂市	■	■	■	■	■	570		策定済
	A07-002	下水道	一般	高砂市	直接	高砂市	－	－	地震対策事業（ポンプ場・浄化センター）	ポンプ場・浄化センターの耐震診断等	高砂市		■	■	■	■	110		－
	A07-003	下水道	一般	高砂市	直接	高砂市	－	－	効率的な下水道計画	効率的な下水道計画等	高砂市	■	■	■			40		－
	A07-004	下水道	一般	高砂市	直接	高砂市	－	－	耐水化対策事業（ポンプ場・浄化センター）	ポンプ場・浄化センターの耐水化対策等	高砂市	■	■				35		－
	A07-005	下水道	一般	高砂市	直接	高砂市	－	－	雨水貯留施設設置助成事業	雨水貯留施設約75戸分	高砂市	■	■	■	■	■	2		策定済
											小計						757		
その他総合的な治水事業	A08-006	総合治水	一般	高砂市	直接	高砂市	準用	－	準用河川松村川水系松村川総合流域防災事業	河川改修整備	高砂市	■	■	■			60		－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
											小計						60		
											合計						817		

C 効果促進事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
水道・下水道事業	C07-001	下水道	一般	高砂市	直接	高砂市	－	新設	下水道事業広報活動	パンフレット・広報誌作成等	高砂市	■	■	■	■	■	5		－
		本計画の目標を実現するため、基幹事業と一体となって広報啓発活動を行うことで、その効果を一層高める。																	
											小計						5		
											合計						5		

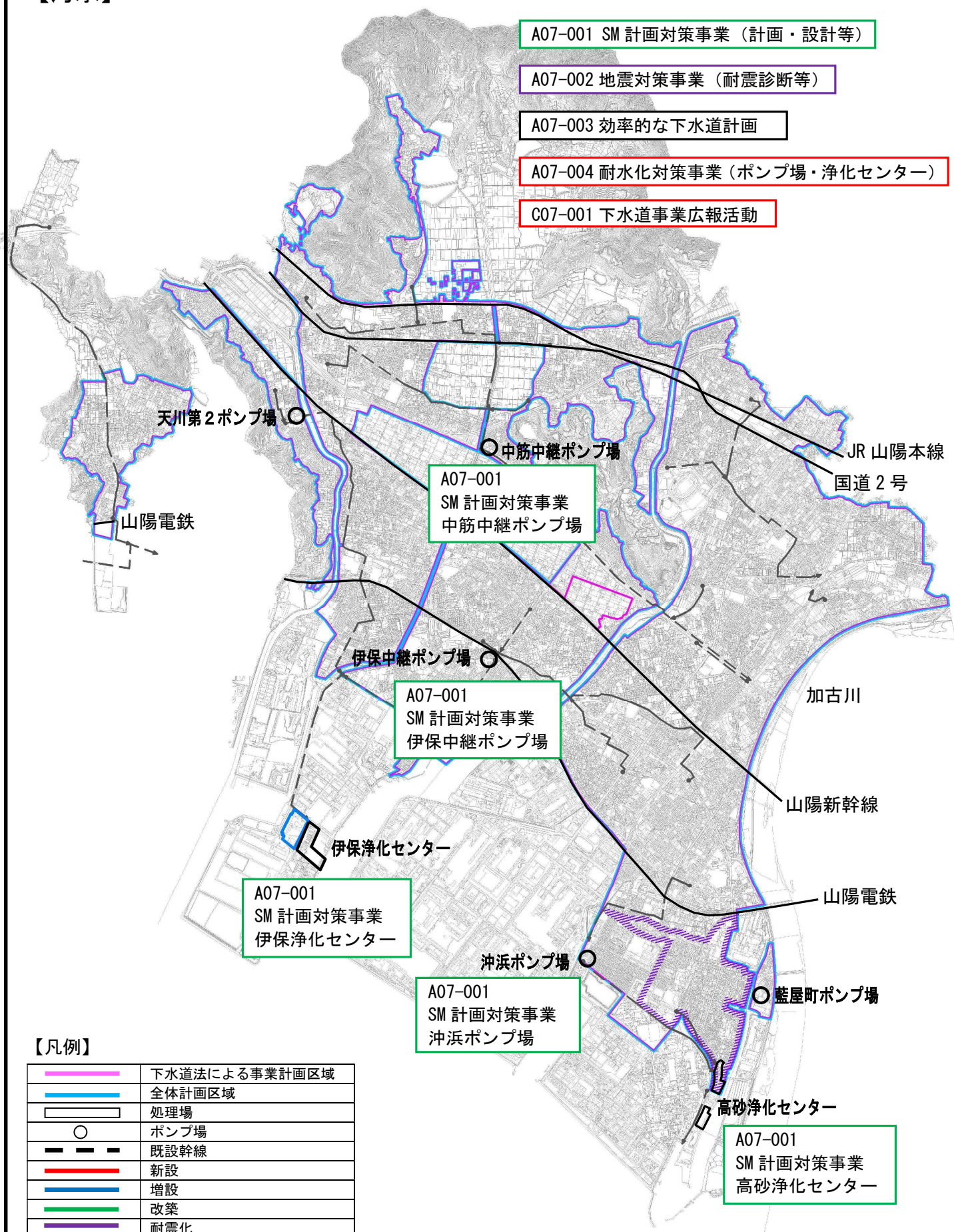
事前評価チェックシート

計画の名称： 高砂市の防災と安全を実現する下水道・河川の連携（防災・安全）（3）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 ①上位計画等との整合性 1) 上位計画（総合計画、生活排水処理計画、都市計画等）との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 ①上位計画等との整合性 2) 下水道の諸計画との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 ①上位計画等との整合性 3) 関連する諸計画と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 ②地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえて目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 ②地域の課題への対応 2) 必要性という観点から事業内容、整備箇所の位置づけが高い。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と定量的指標の整合性 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ④定量的指標の明瞭性 1) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 ⑤目標と事業内容の整合性 1) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ⑤目標と事業内容の整合性 2) 目標及び事業内容と計画区域等との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ⑥事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ⑥事業の効果 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 ⑦円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 ⑦円滑な事業執行の環境 2) 関連する関係機関等の調整が図られている。	○
III. 計画の実現可能性 ⑧地元の機運 1) 事業実施に向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 ⑧地元の機運 2) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○

計画の名称	高砂市の防災と安全を実現する下水道・河川の連携（防災・安全）（3）		
計画の期間	令和7年度～令和11年度（5年間）	交付対象	兵庫県高砂市

【汚水】

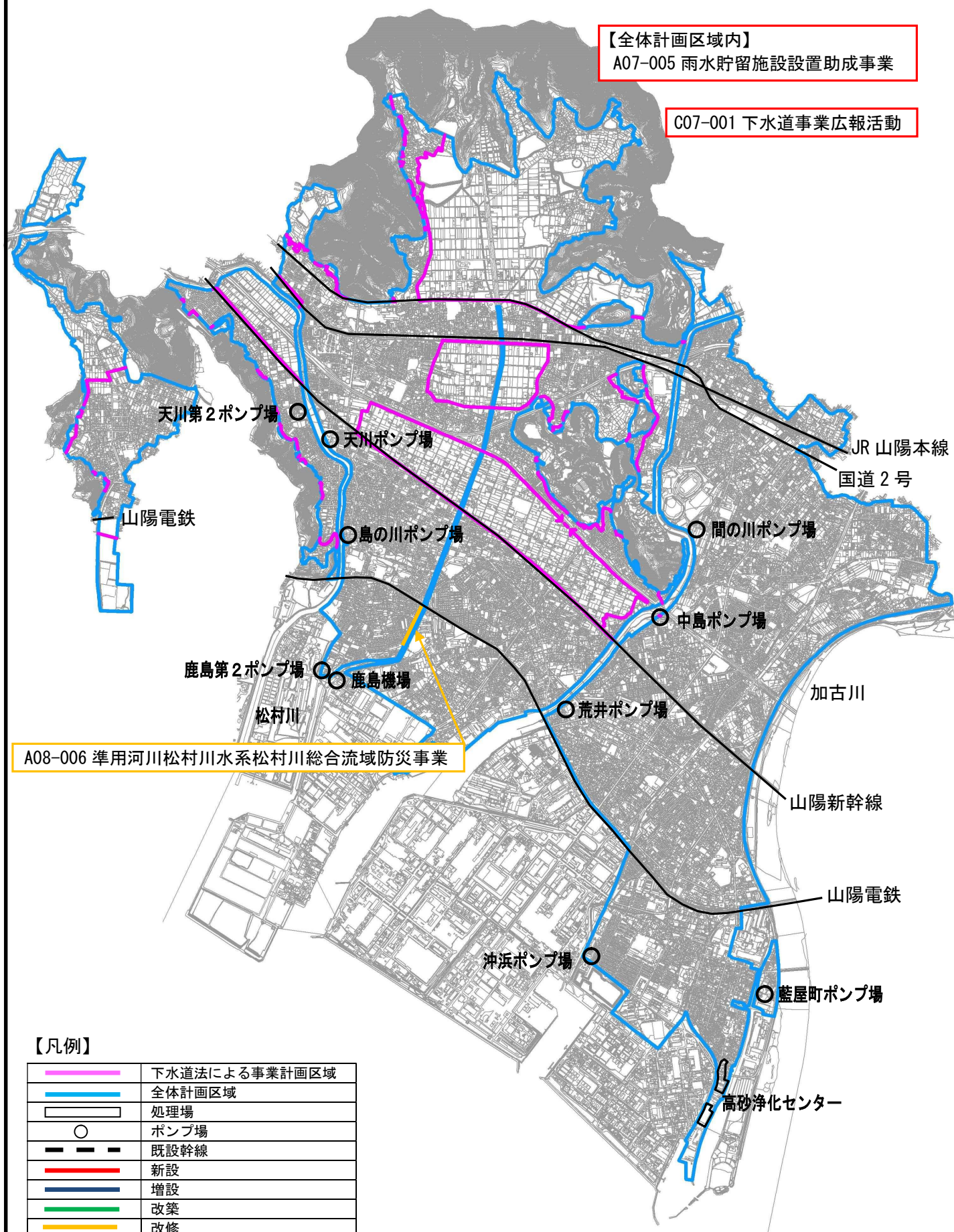


計画の名称	高砂市の防災と安全を実現する下水道・河川の連携（防災・安全）（3）		
計画の期間	令和7年度～令和11年度（5年間）	交付対象	兵庫県高砂市

【雨水】

【全体計画区域内】
A07-005 雨水貯留施設設置助成事業

C07-001 下水道事業広報活動



【凡例】

――	下水道法による事業計画区域
――	全体計画区域
□	処理場
○	ポンプ場
――	既設幹線
――	新設
――	増設
――	改築
――	改修

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	R7	R8	R9	R10	R11
配分額 (a)	40				
計画別流用 増減額 (b)	0.0				
交付額 (c=a+b)	40.0				
前年度からの繰越額 (d)	0.0				
支払済額 (e)	38.9				
翌年度繰越額 (f)	1.1				
うち未契約繰越額 (g)	0.0				
不用額 (h=c+d-e-f)	0.0				
未契約繰越+不用率 (h=(g+h)/(c+d))	0%				
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合その理由	—	—	—	—	—

※令和7年度以降の各年度の決算額を記載。